

注意 !!

- イ. 運転中の点検は、可動部に充分注意して行なって下さい。
- ロ. ボルト・ナット・ワッシャ・ピン及び部品の脱落等は、日常的に点検し異常があれば取り付け直しや、増し締めをお願い致します。上記部品が製品に混入しない様に充分ご注意願います。
- ハ. 点検周期の目安 …………… 1日/8時間、1週間/5日、1ヶ月/20日
- ニ. 特記されていない箇所も、清掃・洗浄は日常적으로お願いします。
- ホ. 洗浄剤は直接かけないで下さい。部品をまずして洗うか、布などに含まし洗浄した後、乾拭きして下さい。
- ヘ. 塗装面及びベルト表面はシンナー等で洗浄しないで下さい。はがれ、腐食の原因になります。

○ 毎週のメンテナンス

ブロック	点検項目
供給コンベヤ部	アタッチメント用ピン及びスナップリングの抜け
駆動式タテシーラ部(シュリンク)	シールカップ表面、フィルムかすクリーニング
ヨコシーラ部	スリップリング表面のクリーニング
渡りチェーン部	ピンの曲がり及損傷
電気部品	光学センサ 検出面のクリーニング
シュリンクトンネル(シュリンク)	コンベヤバーの損傷及び曲がり